

2022年第5回AIと日本語教育国際シンポジウム

アクティブ・ラーニングを目指すAIと日本語教育 プログラム

場 所 **新型コロナウイルスのため、オンライン会議に切り替え**
 システム **Microsoft Teams**
 時 間 2022年4月16日（土曜日）08:30-17:30

* 下記時間は全て**台湾時間**です。日本・韓国は台湾より1時間進んでいます。

0830-0850		受付開始
0850-0910	開会式	司 会 樋口 達郎（淡江大学助理教授） 開会挨拶 曾 秋桂（淡江大学日本語学科主任） 呉 萬貫（淡江大学外国語学部学部長） 検校 裕朗（極東大学教授・AIとクリエイティブ・ラーニング研究会会長）
0910-1000	基調講演①	司 会 頼 錦雀（東呉大学特聘教授） 題 目 自律学習を支援するAIと日本語教育 講演者 李 在鎬（早稲田大学教授）
1000-1010		休憩時間
1010-1100	基調講演②	司 会 頼 振南（輔仁大学教授） 題 目 「デジタル源氏物語」の共同開発について—AIとの協働の可能性— 講演者 田村 隆（東京大学准教授）
1100-1110		休憩時間
1110-1200	基調講演③ 中文演講	司 会 徐 興慶（中国文化大学前学長） 題 目 AI在外語教學引領的應用新思維 講演者 李 宗翰（淡江大学工学部・AI創智学部学部長）
1200-1230		昼食時間
1230-1235	セッション ①	コメンテーター 楊 錦昌（輔仁大学教授）
1235-1255		頼 錦雀（東呉大学特聘教授）
1255-1315		ハンデミック時代における日本語教育とAI 曾 秋桂（淡江大学教授） 「AIと外国語学習」の授業での実践—AI時代に求められる学際的スキルアップを目指して—
1315-1325		質疑応答
1325-1330		休憩時間
1330-1335	セッション ②	コメンテーター 王 世和（東呉大学教授兼学部長）
1335-1355		黄 金堂（中国文化大学准教授） AI作家と日本語教育の可能性—夏目漱石の作品を例として—
1355-1415		落合 由治（淡江大学教授） 感情分析によるテキストの主観性判断
1415-1425		質疑応答
1425-1430		休憩時間
1430-1435	セッション ③	コメンテーター 林 慧君（台湾大学教授兼学科主任）
1435-1455		黄 英哲（台中科技大学准教授） テキストマイニングを使用したライティング力向上の支援方向への探求—日本語学習者への具体的な支援方法について—
1455-1515		葉 姿吟（東呉大学博士課程） AIテキストマイニングによる漢字教育研究の実態調査—論文要旨の分析を中心に—
1515-1525		質疑応答
1525-1530		休憩時間
1530-1535	セッション ④	コメンテーター 范 淑文（台湾大学教授）
1535-1555		検校 裕朗（極東大学教授） *招待発表* アクティブラーニングを目指すAIと日本語教育—外国語クリエイティブラーニングの視座から—
1555-1615		王 嘉臨（淡江大学准教授） AI人工知能技術を援用した文学研究の試み—ストーリー展開特徴抽出による小説の可視化—
1615-1625		質疑応答
1625-1630		休憩時間
1630-1635	セッション ⑤	コメンテーター 黄 翠娥（輔仁大学教授）
1635-1655		孫 昊（大連外国語大学講師） AIに基づいた川端康成小説中国語訳本の文体分析
1655-1715		葉 凌（淡江大学准教授） AI技術による石牟礼道子『苦海浄土』の計量的分析
1715-1725		質疑応答
1725-1730	閉会式	司 会 樋口 達郎（淡江大学助理教授） 閉会挨拶 曾 秋桂（淡江大学日本語学科主任）

本活動為【110年度教育部教學實踐研究計畫】成果之一

主催 淡江大学日本語学科・村上春樹研究センター

後援 台湾日本語教育学会・台湾日本語文学会

